



飛行点検について

於関東西部地区飛行連絡会
24.7.18



目次

- I 飛行点検隊の概要
- II 入間基地周辺の飛行点検訓練状況



I 飛行点検隊の概要



飛行点検隊の概要

昭和33年10月

府中基地において編成

美保基地でC-46×1により飛行点検開始

34年 6月

木更津に移駐

37年10月

飛行点検責任を米軍から正式移管

39年 2月

T-33Aによる高々度飛行点検開始

43年 5月

入間基地に移駐

46年 6月

YS-11による飛行点検の開始

50年 6月

MU-2Jによる飛行点検開始

平成 元年 3月

航空支援集団隷下の編制部隊として改編

4年 3月

YS-11 (JAFIS-1) による自動飛行点検開始

5年 7月

U-125 (JAFIS-2) 配備

7年 5月

新庁舎落成

17年 9月

飛行点検2万回達成

20年10月

創設50周年

23年 3月

AFIS-310運用開始

24年 6月

AFIS-300運用開始

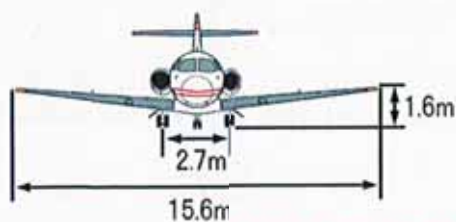
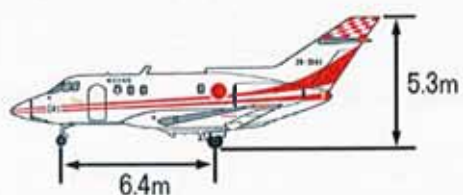
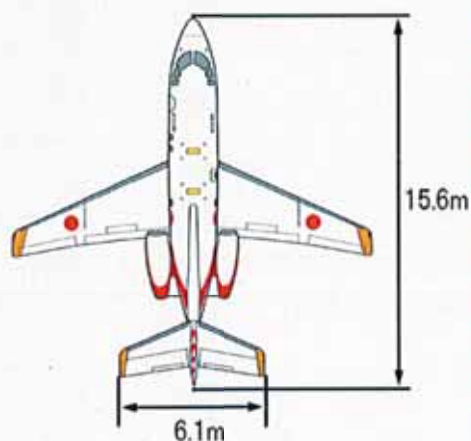


使用航空機



U-125 (H5.7～現在)

乗員		5名（最大7名）
全幅 / 全長 / 高さ		15.6m/15.6m/5.3m
最大離陸重量		約12t
最大速度		約860km/h
航続距離		約4,000km
製造会社	機体	レイセオン・エアクラフト・カンパニー社（米）
	エンジン	アライドシグナル社（米）



U-125



コクピット

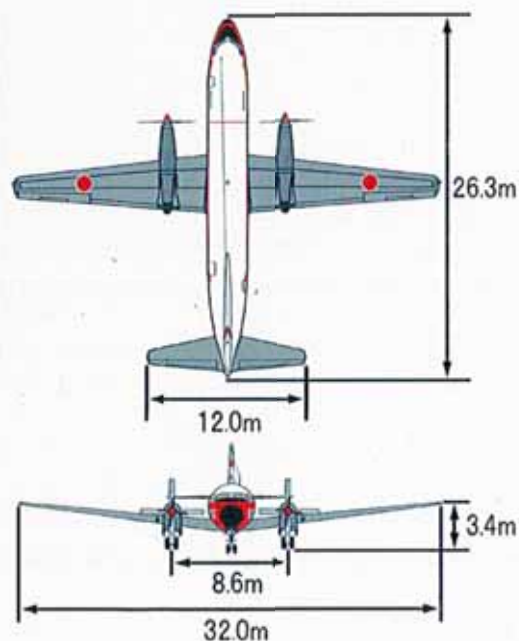
AFIS-310

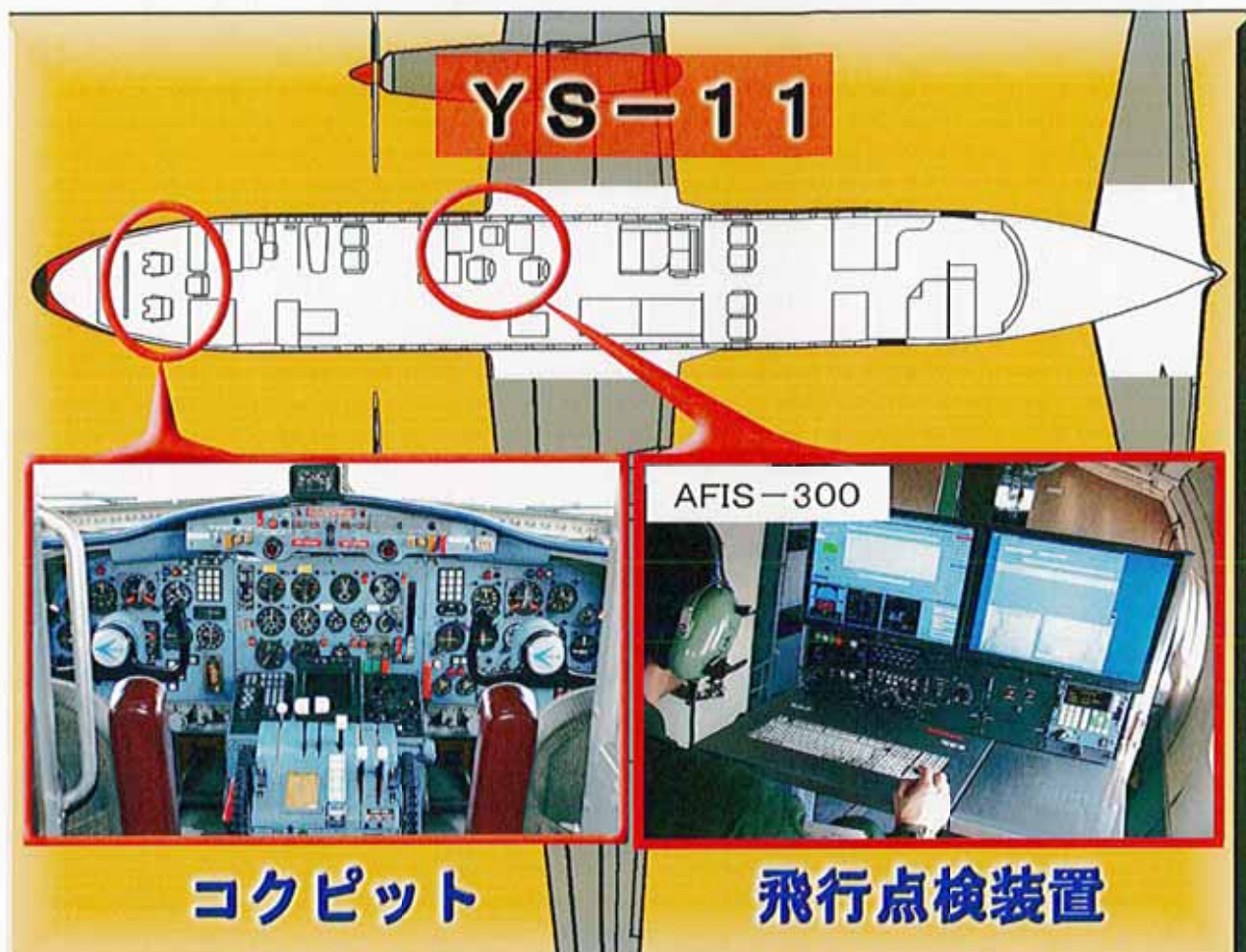


飛行点検装置

YS-11FC (S46.6~現在)

乗員	5名 (最大15名)	
全幅 / 全長 / 高さ	32.0m / 26.3m / 8.9m	
最大離陸重量	約24t	
最大速度	約490km/h	
航続距離	約2,300km	
製造会社	機体	日本航空機製造
	エンジン	ロールスロイス社 (英)







Ⅱ 入間基地周辺の飛行点検訓練状況



この外にも空中操作訓練を訓練空域（H
&Nr3空域）で実施しています。